

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年6月25日
【発行者名】	インヴィンシブル投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 福田 直樹
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー
【事務連絡者氏名】	コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社 代表取締役社長 福田 直樹
【電話番号】	03-5411-2731
【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券に係る投資法人の名称】	インヴィンシブル投資法人
【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券の形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 127億円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 12億円 (注1) 発行価額の総額は、平成26年6月11日（水）現在の株式会社東京証券取引所における終値を基準として算出した見込額です。 但し、今回の募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は上記の金額とは異なります。 (注2) 売出価額の総額は、平成26年6月11日（水）現在の株式会社東京証券取引所における終値を基準として算出した見込額です。
安定操作に関する事項	1. 今回の募集及び売出しに伴い、本投資法人の発行する上場投資口について、市場価格の動向に応じ必要があるときは、金融商品取引法施行令第20条第1項に規定する安定操作取引が行われる場合があります。 2. 上記の場合に安定操作取引が行われる取引所金融商品市場を開設する金融商品取引所は、株式会社東京証券取引所です。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年6月23日提出の有価証券届出書（同日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）の記載内容の一部について訂正すべき事項がありましたので、当該箇所を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第二部 追完情報

3. インベストメント・ハイライト

(2) 安定性及び将来の成長性を見据えたポートフォリオの再構築

① 宿泊特化型・長期滞在型ホテルの追加取得の概要

7. 不動産等の取得及び売却

(1) 第21期末後取得済資産及び取得予定資産（本件ホテル物件）の概要等

② 各第21期末後取得済資産及び取得予定資産の概要

11. その他

第四部 特別情報

第2 その他

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___罫で示してあります。

第二部【追完情報】

3. インベストメント・ハイライト

(2) 安定性及び将来の成長性を見据えたポートフォリオの再構築

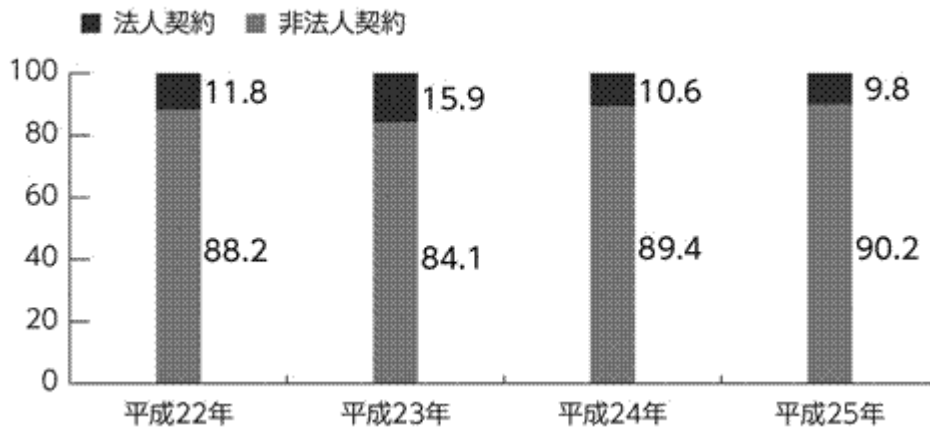
① 宿泊特化型・長期滞在型ホテルの追加取得の概要

<訂正前>

(前略)

<本件ホテルにおける法人契約比率>

(単位：%)



出所：売主からのデータに基づき本資産運用会社が作成

(注1) 割合は売上ベースで算出しています。

(注2) マイステイズ新浦安コンファレンスセンターについては平成22年～平成24年のデータは存在しません。

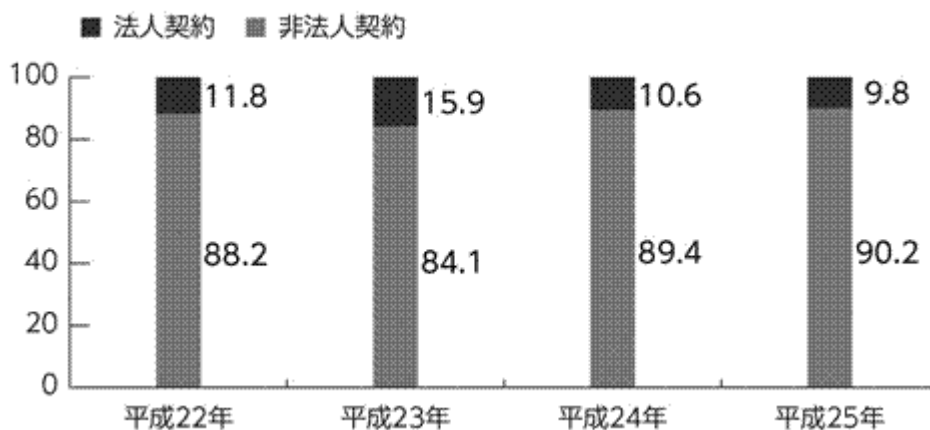
(後略)

<訂正後>

(前略)

<本件ホテルにおける法人契約比率>

(単位：%)



出所：売主からのデータに基づき本資産運用会社が作成

(注1) 割合は売上ベースで算出しています。

(注2) ホテルマイステイズ名古屋栄については平成22年～平成24年のデータは存在しません。

(後略)

7. 不動産等の取得及び売却

(1) 第21期末後取得済資産及び取得予定資産（本件ホテル物件）の概要等

② 各第21期末後取得済資産及び取得予定資産の概要

<訂正前>

(前略)

D9 : ホテルマイステイズ横浜

(中略)

建物	所有形態	所有権	用途	旅館
	延床面積	7,379.43㎡	建築時期	昭和49年10月
	構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付12階建		
	リノベーション時期	平成18年6月～11月		

(後略)

<訂正後>

(前略)

D9 : ホテルマイステイズ横浜

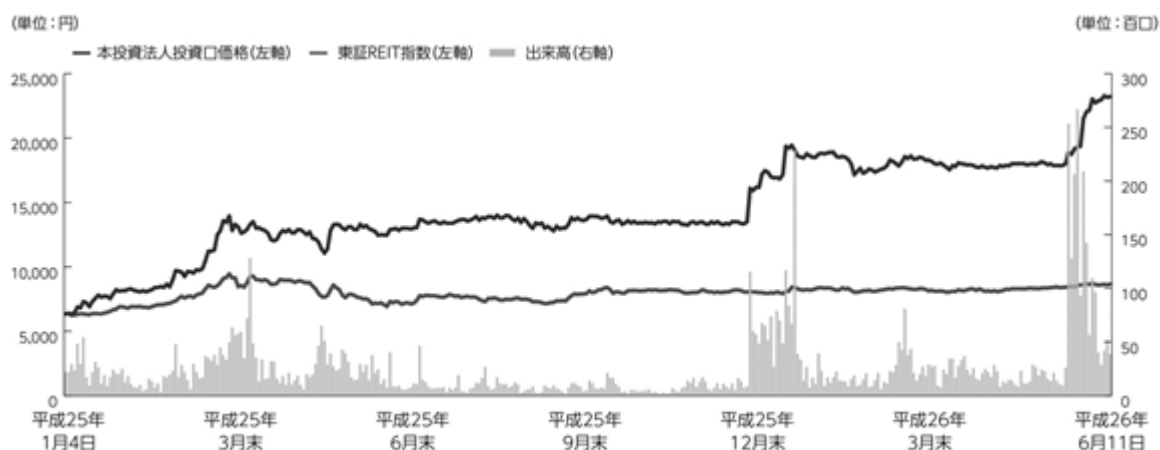
(中略)

建物	所有形態	所有権	用途	旅館
	延床面積	7,379.43㎡	建築時期	昭和49年10月
	構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付12階建		
	リノベーション時期	平成18年6月～9月		

(後略)

11. その他

<訂正前>



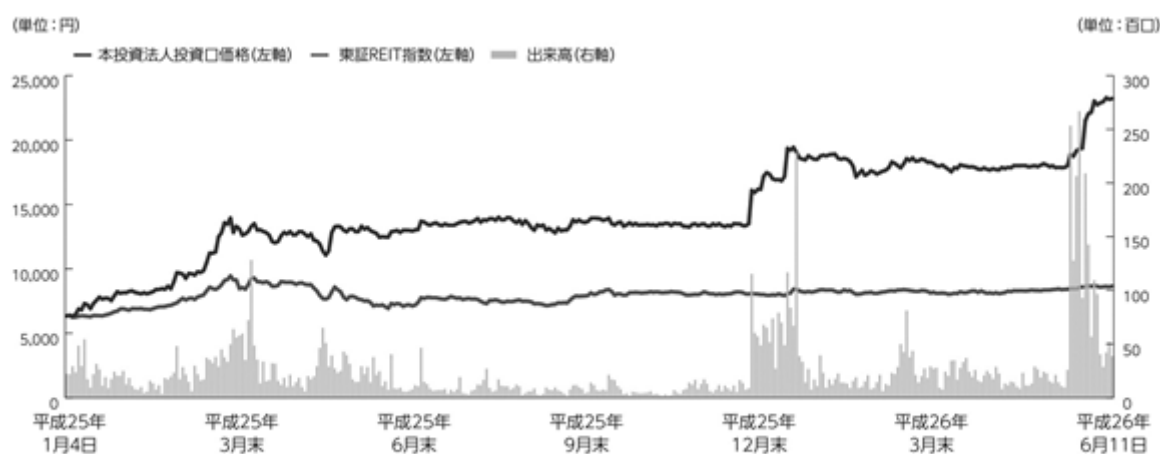
出所：株式会社東京証券取引所のデータに基づき本資産運用会社が作成

(注) 東証REIT指数は、平成25年1月4日の東証REIT指数終値を同日の本投資法人の投資口価格終値と同数値と仮定して同日以降の推移を記載しています。

(新設)

<訂正後>

(1) 投資口価格の推移



出所：株式会社東京証券取引所のデータに基づき本資産運用会社が作成

(注) 東証REIT指数は、平成25年1月4日の東証REIT指数終値を同日の本投資法人の投資口価格終値と同数値と仮定して同日以降の推移を記載しています。

(2) 本邦以外の地域における発行等

前記「第一部 証券情報 第1 国内投資証券（投資法人債券を除く。） 1 募集国内投資証券（引受人の買取引受けによる国内一般募集）」及び同「第4 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 本邦以外の地域における発行及び売出し」に記載のとおり、国内一般募集及びオーバーアロットメントによる売出しと同時に、本投資口の海外募集が行われます。海外募集に関連し、本投資法人は、平成26年6月23日付で、金融商品取引法第24条の5第4項並びに特定有価証券等開示府令第29条第1項及び同条第2項第1号に基づき臨時報告書を関東財務局長に提出しています。

なお、海外募集の引受人はSMBC Nikko Capital Markets Limited、Citigroup Global Markets Limited、Morgan Stanley & Co. International plc及びMizuho International plcであり、発行価格及び払込期日は国内一般募集における発行価格及び払込期日と同一となります。

第四部【特別情報】

第2【その他】

<訂正前>

(前略)

6 新投資口発行及び投資口売出届出目論見書の表紙及び表紙裏以下に以下の内容を記載します。

(中略)

「1. 取得予定資産の概要」

「取得予定資産の概要」

「安定性」

- ・フルサービス型ホテルと比較して低コストなビジネスモデルにより、平成25年のGOP(売上高営業粗利益率)比率は51.5%と高い水準を達成

(中略)

「2. ホテル物件の強固なファンダメンタルズ」

「宿泊特化型・長期滞在型ビジネスモデル」

本件ホテルにおける法人契約比率

(注1) 「マイステイズ新浦安コンファレンスセンター」の法人契約比率については、平成22年～平成24年のデータは存在しません。なお、詳細については本文「第二部 追完情報 3. インベストメント・ハイライト (2) 安定性及び将来の成長性を見据えたポートフォリオの再構築 ① 宿泊特化型・長期滞在型ホテルの追加取得の概要」をご参照ください。

(中略)

「取得予定資産概要」

(D9) ホテルマイステイズ横浜

リノベーション期間	=
-----------	---

(後略)

<訂正後>

(前略)

6 新投資口発行及び投資口売出届出目論見書の表紙及び表紙裏以下に以下の内容を記載します。

(中略)

「1. 取得予定資産の概要」

「取得予定資産の概要」

「安定性」

- ・フルサービス型ホテルと比較して低コストなビジネスモデルにより、平成25年のGOP(売上高営業粗利益)比率は51.5%と高い水準を達成

(中略)

「2. ホテル物件の強固なファンダメンタルズ」

「宿泊特化型・長期滞在型ビジネスモデル」

本件ホテルにおける法人契約比率

- (注1) 「ホテルマイステイズ名古屋栄」の法人契約比率については、平成22年～平成24年のデータは存在しません。なお、詳細については本文「第二部 追完情報 3. インベストメント・ハイライト (2) 安定性及び将来の成長性を見据えたポートフォリオの再構築 ① 宿泊特化型・長期滞在型ホテルの追加取得の概要」をご参照ください。

(中略)

「取得予定資産概要」

(D9) ホテルマイステイズ横浜

リノベーション期間	<u>平成18年6月～9月</u>
-----------	-------------------

(後略)